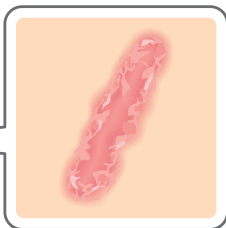


首に赤茶色のカサカサした湿疹ができ、治りません
蛇行性穿孔性弾性線維症の疑いがあります
立川皮膚科クリニック
www.tachikawa-derma.com

蛇行性穿孔性弾性線維症



首に蛇行してみえる赤茶色でカサカサした湿疹ができることがあります。この症状について、日本皮膚科学会認定皮膚科専門医で立川皮膚科クリニック院長の伊東秀記先生に聞きました。

「角化した丘疹が蛇行したに配列するこの症状は、蛇行性穿孔性弾性線維症の疑いがあります。多くの原因不明で、20歳ごろの男性に発症しますが、首に好発します。多くは原因不明で、弾性繊維に異常があり、これが異物として皮膚表面に排出されます。丘疹を取り囲まれた中心部分の皮膚は萎縮、瘢痕状が認められ、全体に蛇行したように見えるのが特徴です」

治療方法について教えてください

「D-ペニシリン内服薬の長期投与が原因であれば、投与を中止します。それ以外であれば、症状をみながらステロイド外用薬、活性型ビタミンD3外用薬、外科的切除といった治療を行います」

蛇行性穿孔性弾性線維症は難治性です。治療には時間がかかりますので、治療法については皮膚科の医師に相談してください」

院長：伊東秀記
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、東京慈恵会医科大学医学部卒業



休診日：日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:30	○	○	○	○	12:30まで受け付け	○
15:00~19:30	○	○	○	○	18:30まで受け付け	17:30まで受け付け

問い合わせ
Tel.042-843-1377
JR「立川」駅南口徒歩2分

2021年11月26日付 「リビング多摩」に掲載されました